

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 6 年 1 月 22 日(2024.1.22)

【公開番号】特開 2022-112910(P2022-112910A)  
【公開日】令和 4 年 8 月 3 日(2022.8.3)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-141  
【出願番号】特願 2021-8940(P2021-8940)  
【国際特許分類】

H 0 4 N 23/60(2023.01)

10

H 0 4 N 25/70(2023.01)

H 0 4 N 25/587(2023.01)

【F I】

H 0 4 N 5/232290

H 0 4 N 5/369

H 0 4 N 5/355720

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 1 月 12 日(2024.1.12)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の補正値を記憶する記憶回路と、

前記補正値に基づいて撮影画像データを補正する補正回路と、

前記補正回路に内蔵されている第 1 のメモリおよび第 2 のメモリと、

前記記憶回路に記憶されている前記補正値を前記補正回路に転送する転送回路と、

30

前記転送回路により転送された前記補正値を前記第 1 のメモリおよび前記第 2 のメモリのいずれかに書き込む書き込み回路と、

前記転送回路による前記補正値の転送時間が 1 フレームの画像撮影処理時間よりも長い場合に、複数フレームの画像撮影期間にわたって前記書き込み回路が前記第 1 のメモリおよび前記第 2 のメモリの一方に新たな補正値を書き込むとともに、他方に格納されている現在の補正値を読み出し、前記補正回路が前記撮影画像データを補正するように制御する制御部と、

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記記憶回路に記憶される複数の補正値は、それぞれ異なる ISO 感度に対応すること

40

を特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記補正回路は、撮像素子に組み込まれることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置

。

【請求項 4】

前記制御部は、動画像を取得する場合に上記制御を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記制御部は、連写モードでの画像を取得する場合に上記制御を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

50

## 【請求項 6】

前記制御部は、1枚の合成画像を生成するために用いられる複数フレームの画像を取得する場合に上記制御を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

## 【請求項 7】

複数の補正値を記憶する記憶回路と、

前記補正値に基づいて撮影画像データを補正する補正回路と、

前記補正回路に内蔵されている第 1 のメモリおよび第 2 のメモリと、

前記記憶回路に記憶されている前記補正値を前記補正回路に転送する転送回路と、

前記転送回路により転送された前記補正値を前記第 1 のメモリおよび前記第 2 のメモリのいずれかに書き込む書き込み回路と、を有する撮像装置の制御方法であって、

前記転送回路による前記補正値の転送時間が 1 フレームの画像撮影処理時間よりも長い場合に、複数フレームの画像撮影期間にわたって前記書き込み回路が前記第 1 のメモリおよび前記第 2 のメモリの一方に新たな補正値を書き込むとともに、他方に格納されている現在の補正値を読み出し、前記補正回路が前記撮影画像データを補正するように制御することを特徴とする撮像装置の制御方法。

10

## 【請求項 8】

コンピュータが読み取り実行することで、前記コンピュータに、請求項 7 に記載の撮像装置の制御方法を実行させるためのプログラム。

## 【手続補正 2】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この課題を解決するため、例えば本発明の撮像装置は、以下の構成を備える。すなわち、

複数の補正値を記憶する記憶回路と、

前記補正値に基づいて撮影画像データを補正する補正回路と、

前記補正回路に内蔵されている第 1 のメモリおよび第 2 のメモリと、

前記記憶回路に記憶されている前記補正値を前記補正回路に転送する転送回路と、

前記転送回路により転送された前記補正値を前記第 1 のメモリおよび前記第 2 のメモリのいずれかに書き込む書き込み回路と、

前記転送回路による前記補正値の転送時間が 1 フレームの画像撮影処理時間よりも長い場合に、複数フレームの画像撮影期間にわたって前記書き込み回路が前記第 1 のメモリおよび前記第 2 のメモリの一方に新たな補正値を書き込むとともに、他方に格納されている現在の補正値を読み出し、前記補正回路が前記撮影画像データを補正するように制御する制御部と、

30

を有することを特徴とする。

40